

サンシャインだより



100歳を迎えられた河田重喜さん ご長寿おめでとうございます

社会福祉法人 サンシャイン福祉振興会



特別養護老人ホームサンシャイン美濃白川(本部)
サンシャイン美濃白川デイサービスセンター
サンシャイン美濃白川居宅介護支援事業所

〒509-1106 岐阜県加茂郡白川町坂ノ東5500番地1

TEL(0574)75-2340 FAX(0574)75-2888

地域密着型特別養護老人ホームあいらんど美濃白川

〒509-1105 岐阜県加茂郡白川町河岐2番地4

TEL(0574)74-1171 FAX(0574)74-1172

グループホームかわばた荘

〒509-1106 岐阜県加茂郡白川町坂ノ東5467番地1

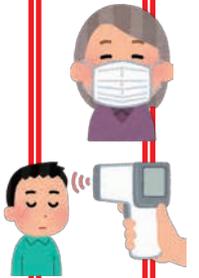
TEL(0574)75-2699 FAX(0574)75-2566

佐見デイサービスセンターせせらぎ園

〒509-1222 岐阜県加茂郡白川町下佐見2510番地2

TEL(0574)76-0033 FAX(0574)76-2177

新型コロナウイルス感染症の対策



新型コロナウイルス感染症対策において、何よりも大切なのは『感染者を出さないこと』です。そのためには、施設全体での取り組みだけでなく、職員や施設に出入りされる業者なども含めて感染を予防する意識が重要となります。

利用者の安全を守るための取り組みの一部をお伝えします。

感染予防対策委員会より

入居施設では、利用者の日々の体調をしつかり管理し、体調の悪い時には家族や嘱託医と連絡を取りながら対応しています。デイスリーブス、ショートステイでは利用日の朝、自宅で体温測定をお願いし、37℃以上の発熱がある場合は利用をお断りしています。また、送迎車内でのマスク着用を徹底し、車内の手すりなどは利用の度に消毒しています。

手洗い、うがいはもちろんのこと各ユニットには手指消毒器を設置し利用者・職員共に手指の消毒をこまめに行っています。また、手すりやドアノブなど手が触れる場所は定期的に消毒し、

各テーブルには飛沫感染予防パネルを設置して密状態にならないよう少人数で過ごしていただいています。



▲毎朝の体温測定

感染の予防には『感染経路の遮断』が重要です。施設を訪れる方は、意図せず感染している可能性があります。感染経路になり得るものを遮断するという目的で面会を制限し、業者関係の方は玄関対応としコロナウイルスが施設内に入ってくる可能性を少しでも減らすように対応しています。

管理栄養士より

新型コロナウイルス感染症の流行で外出の自粛要請が出された今年は配食サービスにも少なからず影響を与えました。

いつもなら別で暮らす家族が週末に帰省し、ご本人の様子を確認することができ、長期休暇には一緒に外出することもできる。そんな日常ができない日々が今も続いています。

3月を過ぎたころから配食サービスには「見に行けなくて心配だから回数を増やしてほしい」「ちゃんと食べているか分からないから配食サービスを始めた」といった依頼が増えました。配食サービスは毎回同じ時間にお弁当を手渡することで見守りを兼ねています。配達員は各戸を訪問する度に



▲デイサービス到着後のうがい

手指消毒を行い安全面の対策をとっています。

利用者の中には定期的なサロンや活動の中止に伴い、外出や会話の機会が減ってしまった方もあります。お弁当は毎回同じ配達員が届けるため、受け取る時の会話を楽しみに外で待っている方もあります。

配食サービスは、ただ食事の配達だけではなく、本人も家族も安心して今まで通りの生活を続けることができるよう寄り添うサービスでありたいと考えています。

生活相談員より

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい入居者への面会を禁止する措置を取らせていただいた間はご不便やご心配をおかけしました。9月から予約



▲いつも外で待っていてくださるご姉弟

制での面会を再開し、外部の方との直接的な接触を避けるためにガラス越しで面会できるよう専用スペースを設けて対応しています。



▲お孫さんと久しぶりの会話を楽しむ

また、マイクとスピーカーを設置してガラス越しでも会話ができるように工夫しています。再開後はたくさんのご家族の方が来られています。

- ・家族と入居者からは、
- ・元気な姿が見られて安心した
- ・どこにウイルスが潜んでいるかわからない状況下で誰もが持ち込んでいる可能性がある中、接触がないので安心

- ・ガラス越しと聞いて会話はできないかと思うて来たならマイクとスピーカーがあり良かった
- ・耳が遠いからスピーカーがあって

も聞こえにくい顔が見られた
・ガラスに違和感があったが会うことができて嬉しかった
・マイクを使ってしゃべるのが難しかった

・ひ孫に会えたからよかった、でも握手くらいは良かった
などの感想が聞かれました。



▲お孫さん、ひ孫さんと一緒に

良い面も悪い面もあるようですが、家族や入居者の気持ちに寄り添い、その時々状況に沿った柔軟な対応をしています。

今後も面会を制限する状況が続きますが、ご理解をお願いします。

介護主任より

施設サービス計画の見直しをする会議についても当面の間、家族の参加は

暑い日が続きます。私は入所し、お世話を受けている者の、60代後半の娘です。皆様いつも本当に暖かく辛抱強い介護をしてくださり、本当にありがとうございます。面会に行くと、椅子を用意し、お茶を出しての応待をいつもしてくださるので、暖かく迎えてもらっているのを感じます。特にこの度のいったいいつ終息するかも分からないコロナ感染症流行にあたり、冬のインフル以上に配慮してくださることに感謝致します。入所者を気づかして、個人としての生活にも、私共が考える以上の注意を払い、制限をご自身に課してくださるのではないかと、私も思うと、頭が下がります。夫礼なほど簡単な葉書きでの言葉ですが、一日も早いコロナ感染症の終息を願うアファ... 取買御一同様の感謝とさせていただきます。

▲白川町内で感染者が確認された8月には家族から温かいお便りが届きました。

ない状態でおこなっています。

その代わりに計画書の説明と共に入居者の現在の状況を電話でお伝えしています。また、家族には担当から1〜3か月ごとに日々の様子を記した手紙を送付しています。なかなか収束せず落ち着かない現状に不安な気持ちを話される家族もあります。また、入居者からは「まだ息子に会えんかね?」「早く家族に会いたい」との声も聞かれます。

家族と会えないことは多くの入居者にとってストレスとなります。そういった際には思いに共感しながら安心していただけるように接しています。

楽しみにしていた行事や外出が中止になり、家族や共に暮らす人との接触が制限され利用者の生活は大きく変わりました。社会の閉塞感や不安感認知症の方にも伝わります。スキンシップの機会は減りましたが、畑の野菜を収穫したり近所を散歩したりして気分転換を図り穏やかに過ごしていただけよう支援しています。

新型コロナウイルス感染症の収束は、まだまだ先が見えない状況です。利用者の日常を守りながら、再び利用者や家族が安心して会える日が来ることを信じて、私たちは今後も感染予防に努めていきます。

より良い介護サービスを目指して②



介護の現場では、さまざまな場面でも腰への負担が大きくなりやすい。それを軽減できるようにパワーアシストスーツを導入しました。「ダウンタウン」の浜ちゃんのコマースィアルでも有名なあのスーツです。

このスーツは着る筋肉と言われ腰への負担を軽減します。最大補助力25.5kgで動作をアシスト、電気不要の省エネ、空気の力で動くため稼働時間に制限がありません。本体重量も3.8kgと軽量で10秒で装着完了、操作も簡単です。また、防水・防塵なので、入浴の介助にも活用することができます。



▲導入前の体験会

実際に排泄や入浴や移乗の介助で使ってみると、始めのうちは不自然な

動きでまるで口ポットのよう、慣れにくくとスムーズに動けるようになってきました。



▲移乗介助の様子

移乗介助で入居者を抱えた時には、いつもより軽く感じ、中腰の姿勢で行う、排泄や入浴の介助も以前に比べると腰への負担が減ってきました。装着して介助することで余分な力を加える必要がなく入居者も安心して体を預けてくれるためお互いに負担や不安が軽減できています。

介護業界も介護ロボットや様々な福祉用具が出てきていますが、それらをよく活用し、職員と入居者にとって安心・安全な施設となるように工夫していきます。

サンシャイン 周辺探訪

大山白山神社

奥の院の石段

大山白山神社には奥の院へ上る幅4m、長さ65mの古い石段があります。その最上部あたりの左側の縁石に次のような文字が刻まれています。

石工泉劬日根之郡
東箱作村住人
藤原嶋□權兵□□之
延享元子年

「泉劬(州) 日根之郡東箱作村」は、現在の大阪府南部の阪南市の地域です。延享元年は西暦1744年。いまから270年以上前に、泉州の石工が来て作った石段です。重機もない時代、大量の石をどこで確保し、どのようにして積み上げていったのか、興味は尽きません。

泉州では古くから和泉石(青石)が産出され、石工集団が活躍していました。この石工たちは石材を加工する技にすぐれていました。古墳の石棺や石室にも和泉石が使われており、「箱作村」という村名もここからきているように思われます。

江戸時代以降、泉州の石工たちは全国に出稼ぎに出るようになりました。背景には、和泉石の切り出しによって山地が荒廃したた

め、採掘が制限され、石材の入手が困難になったことなどが考えられます。

美濃と泉州の石工との関係は古く、「鵜沼石」の石工として知られる縣半右衛門の先祖は、明暦二(1656)年に和泉国から鵜沼村へ来て定住したといわれています。それを物語るように、いまでも中濃・東濃を中心に、泉州の石工が彫った石造物が数多く残されています。

町内では、大山白山神社の石段からさかのぼること45年、元禄十二(1699)年に、切井「佐長田神社」の鳥居が、泉州の石工によって造られています。



▲大山白山神社奥の院の石段

社会福祉
社会保障
は、いま
22

目指す社会像

「自助・共助・公助」とは

新政権が誕生し「目指す社会像」として、「自助・共助・公助」を掲げ、「まず自助」が大切だと強調しました。

この発言に対し「苦勞してたたき上げ立身出世をとげた首相らしい」と評価する声があった一方で、「自己責任を真先にあげるとはいかがなものか」といったセーフティネット責任者からの批判的な論調もありました。「自助・共助・公助」とは何か。言葉の意味するところは学問的にあいまいで、どのような社会的立場、文脈で語るかによっても違ってきます。したがって「自助・共助・公助」の比重や関係、取り上げる視点が重要となります。

事にします。そして当事者の尊厳と自立を支援の骨格に置きます。

例えば、コロナ禍で失業を余儀なくされ生活困難に陥った事例が発生したとしましょう。さて、どうするか。①まず、生活相談を行い、臨時的な応急処置をとる。②自立(自律)支援に取り組み、政策・制度、施設、組織等につなげる。③社会的孤立を防ぎ、自立支援のネットワークにつなげ、主体的に活動できるように支援する。

つまり、社会問題とみる視点で、まず「公助」な制度を活用してもらいます。しかし、自ら生活困難を主体的に切り拓くこととする自立心(自助)が重要となるため、生活意欲が生まれるよう、当事者の夢と希望を尊重し、側面からサポート(共助)するようになります。当事者

は、生活困難を共に改善していくこととする仲間たちや支援者(共助)とつながることによって、社会的孤立を克服し、生活困難に立ち向かう自立の心を持つことが可能となるのです。

社会福祉学は、まず「自助」、次に家族・地域による「共助」、それがだめなら最後に「公助」といった縦割構造の図式をとることはありません。「自助・共助・公助」は相互に関連しており、社会問題を個人の責任としてではなく、社会的な視点でとらえる必要があります。

社会問題の改善は、相談体制や専門職の配置、研修・教育システムの整備を前提とした政策・制度が基礎となります。

まず「公助」を整備し、「自助」、「共助」が機能しやすくする連携図を実現させていくことこそ重要ではないでしょうか。

(社会福祉法人
サンシャイン福祉振興会理事長・
聖隷クリストファー大学
大学院教授)
大友信勝

文芸コーナー

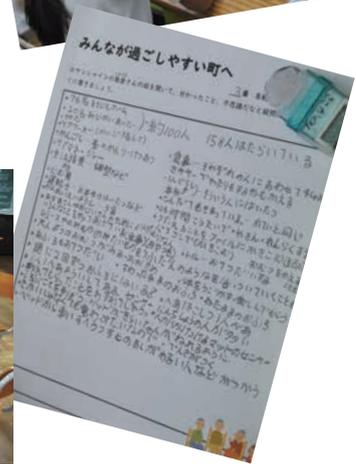


- ひと曰くれ小鳥の群がちらちらと沈む夕陽へかげおとしゆく
とくよ
- 笑顔さえあれば何もいりません
秀子
- 月見草待てば心に灯がともる
康子
- 行く末を雲にまかせて秋の暮
柳子
- 敷松葉ふんで歩きのことちよき
ちず子
- あつくてもゆたむしがきた冬が来た
はぎ江
- 冬の前さむさがじかに身にしみる
貫一
- 小春日に一枚脱いで鋏を振る
千枝
- 悴みてケーキーツを妻と分け
二三夫

白川小学校で授業をしました

今年は新型コロナウイルス感染症流行の影響で恒例の白川小学校との福祉交流を行うことができません。代わりに『みんなが過ごしやすい町』をテーマにした授業の中で高齢者にターゲットを絞って学習したいとの話があり「サンシャインで利用者が快適に暮らすために、どのような工夫をしているのか教えてもらえませんか」という依頼がありました。そこで生活相談員の島倉が講師としてサンシャインの暮らしについてお話ししてきました。5年生のみなさんは、真剣な表情で話を聞き、分からないことは質問して意欲的に授業に参加していました。その後、インタビュー、アンケート、書籍、インターネットで高齢者の暮らしについて調査し報告書をまとめたそうです。

今回学んだことを生かして、積極的に地域の高齢者と関わりを持ってくると嬉しいと思います。事態が収束したら、次回はサンシャインに学びに来てください。



- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|---------------------------|----------------|----------------------|----------------|----------------|---------------------------|-----------------------|---|---|---|--|----------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|---------|
| 東白川村
安江 和広さん
十万円 | 上佐見
安江 史朗さん
二十六万八千円 | 安江 兼一さん
五万円 | 黒川
加藤 一昭さん
十万円 | 吉村 収宏さん
三万円 | 鷲見 廣孝さん
五万円 | 鈴木 庫定さん
一万円 | 赤河
川上 多栄子さん
二万円 | 切井
藤井 芳昭さん
五万円 | 長尾 茂樹さん
五万円 | 田口 和行さん
六十四万円 | 坂ノ東
河合 勝さん
五万円 | 白山
安江 泰博さん
一万円 | 広野
伊東 洋路さん
一万円 | 河岐
中山 千恵子さん
三万円 | 日進市
三戸 利泰さん
三万円 | |
| 物品のご寄付
和泉 今井 たつゑさん | 水戸野 渡辺 志保さん | 坂ノ東 島田 美知子さん | 田口 兼之さん | 竹腰 道典さん | 切井 宮田 晴造さん | 東白川村
安江 経子さん
（団体など） | 坂ノ東千歳会様
白川北茶生産組合様 | 河岐
大前 賢也さん
加藤 伶央さん | 中川
新田 美奈穂さん | 白山
菅橋 七生さん
小林 より子さん | 坂ノ東
安江 亮子さん | 佐藤 典子さん | 多賀 ちづ子さん | 田口 則子さん | 長尾 花子さん | 服部 伸子さん |
| 黒川
服部 亮子さん | 藤井 きよみさん | 山下 ゆかさん | 山下 祥子さん | 下佐見 美代子さん | 今井 今子さん | 熊崎 成香さん | 熊崎 晶子さん | 東白川村
田口 二三子さん
安江 経子さん
安江 萬代子さん
（団体など） | 大山長寿会様
黒川中部寿会様
黒川東部寿会様
坂ノ東千歳会様
下佐見寿会様
白川口八千代会様
白川口老松会様
白川町赤十字奉仕団様
天理教蘇河分教会様
天理教鎮恵那分教会様
西黒川寿会様
美濃白川モラロジー事務所様
（順不同） | 多くの方々にご寄付をいただいたり、ボランティア活動をしていただいたり、いつもありがとうございます。 | お名前の把握に努めておりますが、漏れや間違いがありましたら、どうかお許しいただきますとともに、お知らせいただければ幸いです。 | （10月31日受付分まで掲載しました） | | | | |



ご家庭に未使用のバスタオルや
タオルケットがありましたら頂けませんか？

